

トムス ボンネットダンパー取付説明書

このたびは、トムス ボンネットダンパー（以下ボンネットダンパー）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の取り付けを以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定 3 級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、当社技術までお問い合わせください。

本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがございますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。2013(H25)年1月現在

トヨタ 86

2012 (H24) 年4月以降

除く、他社製ボンネット装着車

構成部品 本製品は以下のパーツで構成されています。

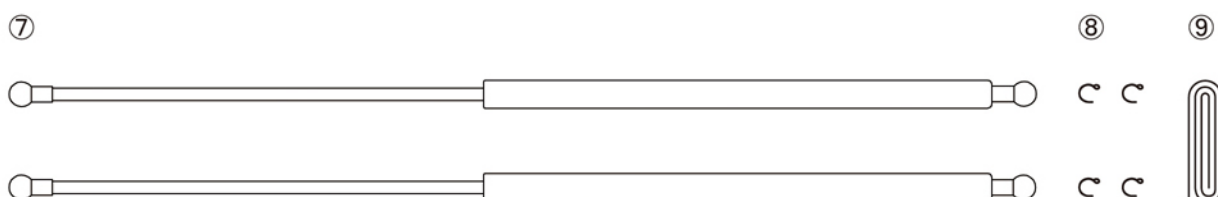
① 取扱説明書・本取付説明書		② 板ナット	× 2
③ フェンダー取付金具	× 2	④ 平ワッシャー	× 4
⑤ ボルト (M6)	× 4	⑥ ボンネット取付金具	× 2
⑦ ボンネットダンパー (⑧ 抜け防止用ロックピン付)			× 2
⑨ ワイヤー (落下防止用)	× 1		



※ 上図は運転席側に使用する部品です。



※ 上図は助手席側に使用する部品です。



取付手順

□ 手順1

ボンネットを開けて、ボンネットフードサポートロッド（以下ストッパー）で固定して下さい。

□ 手順2 運転席側～

ボンネットヒンジ部 ボルト **A**（1箇所）と フェンダー部クリップ **B・C**（2箇所）を取り外します。

※ **A** は再び利用しますので保管しておいて下さい。

※ 助手席側 はフェンダー部クリップ **B**（1箇所）のみ取外しとなり、**C** にクリップは取付されておられません。
（取外したクリップは保管しておいて下さい）

図1

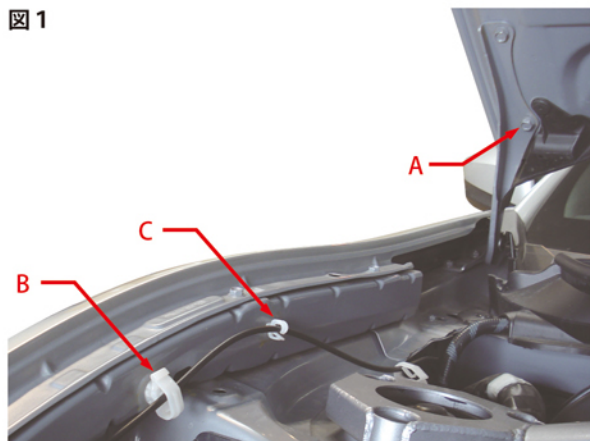


図2



□ 手順3

構成部品 ⑥ を図3の位置（**D**の位置を避け、**A**を基準に少し右方向へ傾ける）へ ボルト **A** でボンネットが外れないよう仮止めし取付けて下さい。

次にボンネットヒンジ部 ボルト **D**（1箇所）をはずし、⑥ を図4の位置で固定し ボルト **A・D** を締付けトルク 25.0Nm で固定して下さい。

■ 注意：ボンネットフードは重量があるためしっかりと支えながら作業を行って下さい。

図3

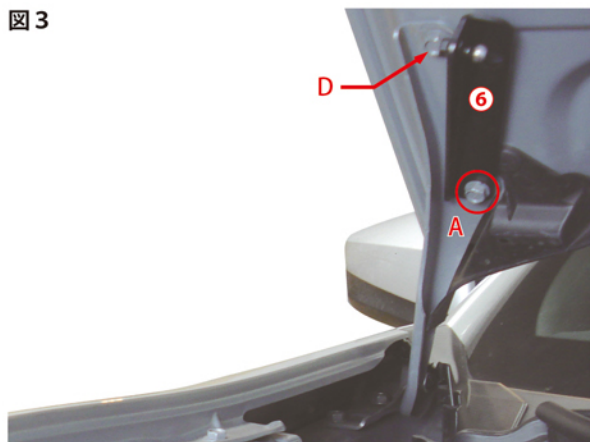


図4



取付手順

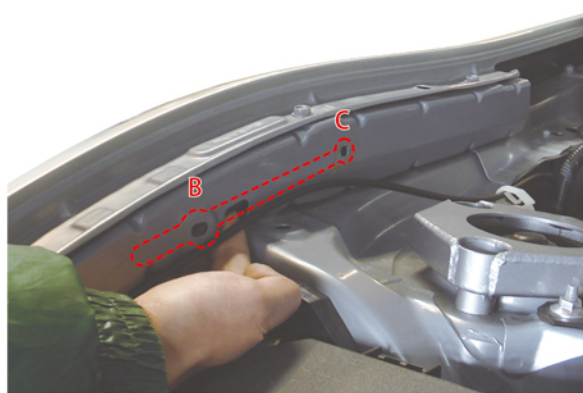
□ 手順4

構成部品 ② 板ナットを 図5 の向きで矢印部からフェンダー内部 (図6 点線 の位置) に入れ、 B・C の穴位置に ② 板ナット の穴を合わせ手で固定して下さい。

図5



図6



※ 手順4 は、手で固定しながらの作業となります、② 板ナット ※ 先端の落下防止用 穴に ⑨ ワイヤー を通し 落下防止にご使用下さい。

□ 手順5

図7 の位置に 構成部品 ③ ～ ⑤ の順に仮止めし、ボルト ⑤ を締付ける (締付けトルク 12.5Nm)

図8 のようにフードロックコントロールケーブル (助手席側 : ウォッシャーホース) を ③ フェンダー取付金具 の 切削部へ引っ掛ける。

図7

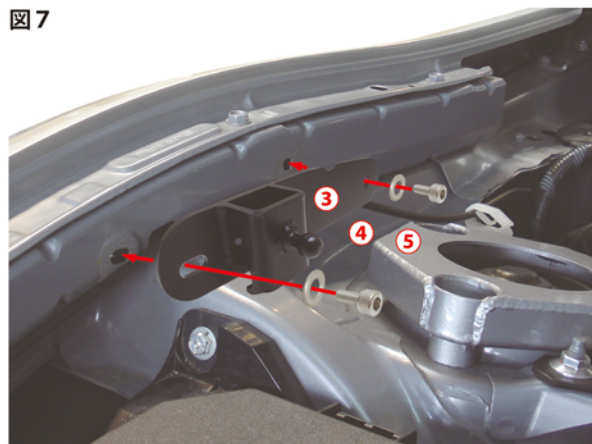


図8



取付手順

□ 手順6

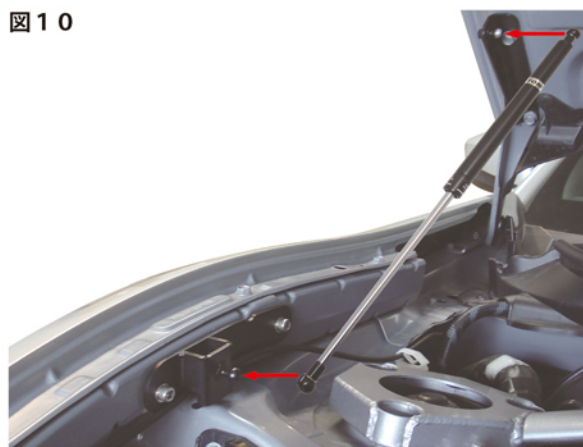
ストッパーを格納し、構成部品 ⑦ 付属の ⑧ 抜け止め防止ロックピンを 図9 のようにはずし、図10の位置に ⑦ を取付け、再び ⑧ で固定して下さい。

■ 注意：ボンネットフードは重量があるためしっかりと支えながら作業を行って下さい。

図9



図10



取付完了（運転席側）



□ 手順7

助手席側 も上記の手順で作業を行う。

助手席側 の作業終了後、ゆっくりとボンネットを閉めて 本体 と ボンネット 及び カウルグリル が干渉していないことを確認し完成となります。